

# コミットメント



## 社会とともに持続的に成長していくために、 社会的責任を果たし、誠実な企業経営を進めていきます。

### 社会の一員として

企業は社会の一員であり、社会とともにある公器です。私たちコスモ石油グループは、石油を中心とするエネルギーの安定供給を通して、社会における日々の暮らしの利便性向上や、産業の活性化を実現していくという役割を担っております。このエネルギー事業を通して社会と共生し、ともに持続的に成長することが、コスモ石油グループの使命であり、責任です。

この使命を果たすためには、私たち自身が持続可能であるべく経済的利益を得ていくことと同時に、社会に対する企業としての責任をしっかりと果たし、社会に貢献していくことが大切です。この2つをバランス良く追求することにより、ステークホルダーの皆様から信頼とご支持を得て、私たち自身

が持続的に企業活動を続けることができる、そしてまた、より一層社会への貢献を進めることができると思います。こういった正のスパイラルを通じてさらに企業価値を高め、当社のみならず社会の持続的発展に貢献してまいりたいと考えております。

### 経営理念実現に向けてCSR経営に取り組む

CSR（企業の社会的責任）とは、社会への責任を果たし企業価値向上を追求するという企業経営そのものであり、経営理念の実現に向けた道筋であると認識しております。

「CSR」は比較的新しい言葉かもしれませんが、「企業が社会に対し相応の責任を果たす」という考え方はけっして新しいものではなく、多くの企業が日々の事業活動の中で個々

に実践されてきたものだと思います。コスモ石油グループでは、グループ一体となってCSR経営をしっかりと進めていくために、2005年度からスタートした新しい連結中期経営計画の基本方針のひとつに「CSR経営の強化」を掲げました。中期計画では、やるべきことを整理し、できることから一つずつ取り組んでいくために、そして、社員一人ひとりの自覚をよりいっそう高めるために、5つの重点項目として意識啓発、体制強化、安全、環境、人権・人事に取り組んでまいります。

### 誠実な企業経営の実践

コスモ石油グループは来年、創立20周年を迎えさせていたのですが、今後も、エネルギー産業の担い手として皆様に愛され、社会・地球の持続的な発展に役に立つ「価値」を提供できる存在でありたいと願っております。そのためにはまず、皆様に信頼していただけるよう、誠実な経営を着実に実践してまいりたいと思います。

コスモ石油グループでは近年、コスモ・ザ・カードの会員情報の一部漏洩や不正使用、千葉製油所での油流出事故など、社会の皆様にご迷惑をおかけ致しました。心よりお詫び申し上げますとともに、このような事実を真摯に受け止め、改めてコンプライアンスを基本とするコーポレートガバナンス体制の強化、特に内部監査機能とリスクマネジメントのレベルアップを推進していきます。一方、立派な体制が整っても、それを実際に動かす社員一人ひとりの意識と行動が伴わなければ誠実な企業活動は具現化しません。社員の更なる意識啓発にも取り組んでまいります。

また、日常的に危険物を扱う当グループにとって、事故や災害は社会に対し多大な損害をもたらす可能性があります。皆様に安心と信頼を持っていただけるよう、原油・石油製品の生産、輸送、販売にいたる各段階で、事故防止や災害時などの影響の最小化に向けて、安全管理の徹底と迅速な情報発信に努めてまいります。

### 地球規模での環境保全への取り組み

エネルギーの歴史を振り返りますと、その大量消費が地球環境に大きな負担を強いてきたという事実があります。コスモ石油グループはかねてより、環境問題への取り組みを経営の重要課題の一つに位置づけ取り組んでおり、「環境のコスモ」という社会的評価をいただいております。私たちはこれからも消費者の皆様とともに「地球環境の保全」に向け着実に取り組んでまいります。

2002年度からスタートした中期環境計画は、2005年度から

2期目を迎えました。足元の事業活動から発生する環境負荷低減や、より環境負荷の小さいエネルギー、そしてその利用方法の研究、開発、事業化を進めるとともに、地球の持続可能性を脅かす大きな環境問題に直面している地域や人々の支援活動を、私たちの社会的責任として地道に継続してまいります。

### 社員とともに

私は、企業は「人」であるという信念を持っています。企業活動は社員一人ひとりの力なしでは進んでいきません。会社が一人ひとりの力を発揮できる場、やりがいを持って働ける場であることをめざし、人事制度や労働環境の向上を継続的に行ってまいります。社会への責任をしっかりと果たしていくためには、同じ目標に向かって全社員が一丸となって取り組む企業文化を育てていかなければなりません。時間がかかるかもしれませんが、より倫理観の高い前向きな企業文化を育み、一つひとつ着実に進め、社会と共生し、ともに成長していく企業活動を実現させていきたいと思っております。



2005年クリーン・キャンペーンin Mt.Fujiでは、富士山の樹海の清掃活動に参加

本誌、「サステナビリティレポート」では、持続可能（サステナブル）な社会の実現、つまりコスモ石油グループ経営理念の実現に向けた決意や考え方、取り組みをご紹介します。

これからも様々な機会を通じて、情報をより正確にスピーディーに、オープンにしていくとともに、皆様の声に耳を傾け、経営に反映させ、企業活動の向上を図っていきたくと考えています。私どもに対する忌憚のないご意見やご指摘を、ぜひお聞かせください。

コスモ石油株式会社 代表取締役社長  
木村 彌一

木村 弥一